

けい酸カルシウム板のチェックシート



●現場名

●確認年月日

| | | |
|---|---|---|
| 年 | 月 | 日 |
|---|---|---|

(1) 取付け方法、留付け間隔(該当する所に実寸を記入して確認しましょう。)

| 部 位 | 下地組み | 取 付 け 方 法 | 留 付 け 間 隔 (mm) | |
|-----|------|-------------|----------------|-------|
| | | | 周 辺 部 | 中 間 部 |
| 壁 | 木 製 | 釘・ねじ | 300以下 | |
| | | 釘・ねじ(接着剤併用) | 300~450 | |
| | 鋼 製 | ねじ | 200程度 | 300程度 |
| 天 井 | 木 製 | 釘・ねじ | 200以下 | 300以下 |
| | | 釘・ねじ(接着剤併用) | 200~450 | |
| | 鋼 製 | ねじ | 150程度 | 200程度 |

該当する方に○を付けましょう。

| | | |
|--|-----|-------|
| (2) へりあき寸法は15mm以上。 | 適 切 | 不 適 切 |
| (3) 釘・ねじはステンレス製または亜鉛めっきなど有効な防せい処理を施した鋼製のもの。 | 適 切 | 不 適 切 |
| (4) 釘の長さは板厚の3~4倍以上で、十分な取付強度が得られるもの。ねじの長さは板厚より10mm以上長いもの。 | 適 切 | 不 適 切 |
| (5) 取付用金物は、通りよくかつ等間隔に留め付けてあること。 | 適 切 | 不 適 切 |
| (6) 出隅部や入隅部は、受け木を設け、固定していること。 | 適 切 | 不 適 切 |
| (7) 天井の場合、下地の通り方向に対しけい酸カルシウム板の抄造方向が直角になるように張り上げてあること。 | 適 切 | 不 適 切 |
| (8) 継ぎ目などの位置が正しく、目地通りよく、不陸・目遣いのないように取り付けてあること。 | 適 切 | 不 適 切 |
| (9) 開口部の角にジョイントが設けられていないこと。 | 適 切 | 不 適 切 |
| (10) 開口部まわりなどのひび割れの発生し易い部分には、あらかじめガラス繊維製ジョイントテープを張って補強してあること。 | 適 切 | 不 適 切 |
| (11) ジョイント部分が適切に処理されていること。 | 適 切 | 不 適 切 |
| (メモ) <div style="text-align: right; margin-top: 20px;"> 確認者 _____ </div> | | |